

J A松任青年部 YOUTH SITE



〔JA松任職員と青年部との交流会 (青年部春季球技大会) 開催〕

4月10日(日)に、JA松任職員と青年部との交流会が松南小学校体育館で開催されました。

盟友やその家族とJA松任職員との親睦・交流を深め、より親密な関係・環境づくりや意思の疎通を図ることで、組織間の連携強化や青年部活動のさらなる充実を目的に開かれました。



当日は、大人と子供が一緒に楽しめるように、柔らかいスポンジ製のフリスビーのような円盤を使ったドッチボール形式の競技(ドッチビー)で行われ、8人を1チームとした各地区12チームでの対抗戦、4支部・職員対抗戦に加えて、子供達による対抗戦が催されました。

意外にコントロールを定めることが難しく、苦戦していた参加者も多くいたようでした。また、ゲームの中では子供達も大人に負けじと大活躍していて、子供の投げた円盤が大人に当たると、周囲から歓声が上がりが盛り上がっていました。



〔地域交流部〕

した。なお、ゲームの中盤には円盤が一つ追加されるというルールもあり、ゲームが終わる頃には動きに動いた参加者が汗をたくさん流すほどの白熱ぶりでした。

支部&職員対抗戦では各支部の支部長やJAの支店長らがアフロヘアやさかなの帽子をかぶり、周囲の笑いを誘うという一幕も見られました。

大会を通じて子供達のはしゃぎ声や、大人の笑い声が会場を包み、非常に和やかな雰囲気での大会となりました。なお、各成績は以下のとおりとなりました。

地区対抗ドッチビー	
優勝	石川地区
準優勝	中央支部C
第3位	出城地区
支部&職員対抗ドッチビー	
優勝	松南支部



〔剣崎なんば種まき〕

4月10日(日)に、くらた農産のビニールハウスにおいて剣崎なんばの種まきを行いました。昨年収穫したなんばの優良な種を選別し、今年もたくさん収穫できるように丁寧に種をまきました。

今後はなんばの成長にあわせて露地植えを行い、収穫にむけて本格的に生育状況を見ていかなければなりません。



〔林中地区青年部〕

収穫したなんばは加工して、なんば味噌としてまいどさん市場で販売しており、徐々に販売エリアを広げていこうと考えおります。ちよこつとなんば、白山レッド餃子のなんばの原料提供にも協力しています。夏の収穫にむけて、盟友一同大切に育てていきます。

【竜宮かきもち袋詰め作業】

3月6日（日）に、笠間地区青年部はかきもちの袋詰め作業を行いました。

かきもちは、1月に餅つき、餅きり、吊り下げ作業を行いました。味は、昆布・桜えび・カレーなど、青年部らしい変わり種が入って1袋30枚入りが150袋できました。

私たちが子供の頃食べていたかきもちは、家で作ることが無くなり、いろんな種類のお菓子が増え、今の子供たちが食べることは少なくなりました。そこで、今回は、子供たちに稲刈りまで手伝ってもらっていたこともあり、昔ながらのかきもちを子供たちに伝えるために、餅作りとかきもち作りまで体験してもらえる企画をしました。

子供たちは、慣れないかきもち作りに悪戦苦闘しているようでした。来年はますます良い出来となるように、努力していきたくと思います。

今年のかきもちも、例年のごとく盛況でしたので、まいどさんに掲載される頃には売り切れかも……。



（笠間地区青年部）

【山島地区ボウリング大会&新盟友歓迎会】

4月16日（土）に、御経塚サティにおいて、松南支部山島地区のボウリング大会を開催しました。当日は新盟友を含め30名の参加となりました。天川地区長による開会挨拶、始球式の後、競技開始。世代・町内を越えたチーム編成で競い合い、ボウリングを通じコミュニケーションが活発に行われました。

競技終了後は山島公民館で、表彰式と新盟友歓迎会を行いました。歓迎会は全盟友の半数を超える参加となり、新盟友の加入に花をそえました。

ボウリングの表彰式では、成績上位者に加え、新盟友にも自己紹介を兼ねて賞品を贈呈しました。賞品は青年部活動に積極的に参画してもらいたいとの思いを込め農作業用品等も含めました。

今年は、8名もの新盟友が加わり、たくさん若い力を受け大きな盛り上がりとなり、楽しい話が尽きない時を過ごすことができました。

新盟友の皆さんには、これからの山島、しいては農業に関し誇りを持って頂き、更なる盛り上げを期待すると共に、先輩として次世代の主導となる彼らへと確実に山島の礎を伝えて行きたいと思っております。



（山島地区青年部）